

株式会社城地農産（北海道南幌町）

組織の概要

- 平成26年に農業生産法人を設立（家族経営）
- 水稲と一般畑作物、野菜類を栽培する複合経営を確立
- 南幌町を代表する農産物「ピュアホワイト（スイートコーン）」を生産し、ふるさと納税の返礼品に出品し精力的に知名度向上を図っている



南幌町図（緑：城地農産受益地）

生産概要

- 作付面積：水稲27.6ha、小麦27.5ha、大豆13.4ha、スイートコーン9.2ha、ミニトマト0.6ha、葉草0.3ha、自家用野菜0.3ha、緑肥3.7ha 計82.6ha（R4年）
- 緑肥や有機資材の施用により地力増進に取り組む
- 経営面積82.6ha（R4）
※町平均経営面積約33.2ha

取組のポイント

<団地化に向けた話し合い>

- 南幌町農業協同組合の地図システムを活用し、南幌町農業再生協議会との協議の上、団地化を推進し作業効率の向上を図った。

<効率的播種技術の導入、先進技術の導入>

- 従来はロータリーで播種床を作成していたが、フロントバッカー及びコンビネーションエアドリルを導入し、耕運同時播種による作業効率向上を実現。
- 小麦の新規作付ほ場は水稲を作付していた水田が多いため、カットブレイカーを導入し心土破碎による排水対策を行った。



フロントバッカーとコンビネーションエアドリルを装着したトラクター

取組成果

<作付面積の拡大>

- 25.98ha（R3） → 27.53ha（R4）
→ 33.06ha（R7目標値）

<団地化率の向上>

- 73.3%（R3） → 78.1%（R4）
→ 100%（R7目標値）

